

第3回世界弓道大会[東京] 実施要項

1. 目的 弓道の国際的な普及振興の一環として弓道大会を開催し、競技力の向上、世界各国の弓道愛好家相互の親睦・交流を図る。
2. 主催 国際弓道連盟
3. 共催 公益財団法人全日本弓道連盟
4. 後援 外務省・スポーツ庁・公益財団法人日本体育協会
 (申請予定 公益財団法人日本オリンピック委員会 [J O C] ・東京都・公益財団法人日本武道館
 日本放送協会・読売新聞社・報知新聞社・明治神宮)
5. 主管 第3回世界弓道大会[東京]実行委員会(東京都弓道連盟)
6. 期日 平成30年4月23日(月)～25日(水)
7. 会場 全日本弓道連盟中央道場 / 明治神宮武道場至誠館弓道場
 〒151-8557 日本国東京都渋谷区代々木神園町1-1
 国立オリンピック記念青少年総合センター
 〒151-0052 日本国東京都渋谷区代々木神園町3-1
8. 競技種目 近的競技
9. 競技種類 団体競技・個人競技
10. 競技種別 団体競技：国際弓道連盟加盟団体対抗戦
 個人競技：称号者の部・有段者の部(無段含む)
 日本国内選手の有段者の部の参加は、初段以上
11. 競技内容 的中制(坐射・直径36cm霰的)
12. 適用規則 全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。
13. 競技日程

4月23日	16:00～ 参加団体代表者会議 18:00～ 開会式 開会式への出席は希望制とする。 19:00～ レセプションパーティー	国立 オリンピック 記念青少年 総合センター
4月24日	9:30～ 団体競技 予選 団体競技 決勝トーナメント抽選会 個人競技(有段者の部)予選 個人競技(有段者の部)決勝 個人競技(有段者の部)表彰式	中央道場 至誠館弓道場
4月25日	9:30～ 個人競技(称号者の部)予選 個人競技(称号者の部)決勝 団体競技 決勝トーナメント 競技終了後 閉会式	中央道場 至誠館弓道場

14. 競技方法
- (1) 団体競技
 予選
 1チーム24射(各自4射2回)にて的中数の上位8チームを決勝トーナメント進出とする。
 決勝トーナメント進出の為の同中競射は、1チーム3射(各自1射)にて、総的中数の多い
 チームを上位とする。1回の同中競射で順位が決らない場合は、順位が決定するまで繰り返す。
 決勝トーナメント
 1チーム12射(各自4射1回)のトーナメント法で行う。
 同中の場合は、一本競射(各自1射)を行い、総的中数の多い方を上位とする。
 1回の競射で順位が決らない場合は、順位が決定するまで繰り返す。
- (2) 個人競技
 予選
 各自4射を1回行い、3中以上の的中者を決勝進出とする。
 決勝
 射詰競射にて順位を決定する。射詰競射の3本目以降は、直径24cm星的を使用する。
 的中を逸した同位者は、直径36cm霰的を使用し遠近競射を行う。
 ただし、最上位者を決定する場合は、射詰競射を継続する。

15. 競技における注意事項

(1) 団体競技

- 選手登録 監督1名、選手3名、補欠1名以内とする。
選手の立順(行射の順番)は参加申込時の登録順とする。
- 射場区分 予選は3人立3射場、決勝トーナメントは3人立2射場で行う。
- 制限時間 予選、決勝トーナメント共に、1立7分30秒以内とする。
・制限時間の計時は、進行委員の「始め」の合図により開始する。
・制限時間30秒前に予鈴(1音)、制限時間超過時に本鈴(2音)で合図する。
本鈴と同時に射離した矢は無効とする。
制限時間超過後に射離した矢は無効、残った矢は失権とする。
自団体内に起因する事故(弦切れ処理など)の場合は、制限時間内で行う。
・同中競射については、制限時間はない。
- その他 予選の立順は、主管団体が抽選により決定する。
選手は四つ矢の他、替矢2本を準備すること。
同中競射は、替矢から行う。

(1) 個人競技

- 選手登録 選手1名とする。
- 射場区分 予選、決勝共に、3人立で行う。
- 制限時間 制限時間はない。但し、弦音打起しを厳守すること。
- その他 予選の立順は、主管団体が抽選により決定する。
選手は四つ矢の他、替矢2本を準備すること。

16. 表彰

(1) 団体競技

- 優勝チームに本連盟よりカップ、賞状及びメダルを授与する。
- 2位・3位のチームに本連盟より賞状及びメダルを授与する。

(2) 個人競技

- 優勝者に本連盟より賞状及びメダルを授与する。
- 2位・3位の選手に本連盟より賞状及びメダルを授与する。

17. 参加資格

- 全日本弓道連盟の審査管理システムに登録されていること。(会員IDを保有すること)
なお、2018年度(平成30年度)度も登録をすることを条件とする。
- 団体競技の参加は、国際弓道連盟の加盟団体とし、各1チームとする。
団体競技の選手(補欠含)及び監督は、各団体が選抜し、代表選手、監督として
認証を受けた者であること。
- 個人競技は、加盟、未加盟を問わない。
国際弓道連盟が認める団体の代表が認証した者であること。
申込み者が多数の場合、日本参加選手については抽選を行う場合もある。
- 選手、監督の選出方法については、国際弓道連盟が認める各団体に一任する。

18. 参加料

- 団体競技 1団体 30,000円
個人競技 1名 10,000円

19. 申込方法

所定の申込書(エクセルファイル)に必要事項を入力し、国際弓道連盟が認める団体を經由し、
ikyf@kyudo.jpへ電子メールで送信すること。

20. 問合せ先

国際弓道連盟 世界弓道大会係
TEL: 03-3481-2387
メール: ikyf@kyudo.jp

21. 締切日

平成30年2月23日(金) 厳守 **県連締切 2月13日(火) 小松原茂雄副理事長まで**

22. 宿泊

各自で手配すること。 **秋田銀行御野場支店 普通 1031796 秋田県弓道連盟**

23. 昼食

各自で手配すること。

24. 注意事項

- 大会参加にあたり、後日各団体経由で配布の「大会出場の手引き」を確認すること。
- 選手の服装は、弓道衣[白筒袖、袴(黒袴を基本とし紺も認める)および白足袋]とする。
- 監督の服装は大会の品位を損なわないものとする。
- 弓具、服装について第3控で点検を行う。違反箇所が修正されなければ失権とする。
- 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。

25. その他 申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
- (1) 大会プログラムならびに関係書類への記載（氏名、所属団体、称号、段位）
 - (2) 大会結果報告として、加盟団体会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載（氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画）
 - (3) 本連盟広報活動として使用される各種メディア（出版社・テレビ局等）への提供（氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画）
 - (4) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

【重要】日本国内選手の参加申込みについて

本大会の個人競技には、国際弓道連盟加盟各国から多数の参加が見込まれます。日本国内の参加者の申込みにあたっては、大会の安全・円滑な運営のため、以下により取り計らいます。

- (1) 有段者の部、称号受有者の部ともオープン参加とします。
ただし有段者の部は初段以上とします。
- (2) 参加は一般、大学生、高校生、中学生のいずれの区分も制限を設けません。
- (3) 日本国内の参加申込が多数の場合は、以下により絞り込みを行います。

申込者多数の場合は、切後、抽選により参加者を決定します。
抽選結果は3月中旬、地連事務局宛にメールで通知します。

代表選手選考会に出場した選手が参加を申込みの場合は、抽選によらず優先的に出場できることとします。

- (4) 参加申込みは、所属する都道府県弓道連盟弓道連盟(地連)へ申請してください。個人会員から本連盟に直接申し込みをすることはできません。
必ず地連が取り纏めて行うこと。
- (5) 参加選手は、万が一の怪我・疾病に備え、健康保険証を携行してください。

申込方法

所定の申込書(エクセルファイル)に必要事項を入力し、所属部会を經由し、電子メールで申し込みください
エクセルファイルはここからダウンロードしてください

http://www.geocities.jp/onoba693/kenren/download/moshikomi_world.xlsx

申込先 小松原茂雄副理事長 akitaken_kyudo@yahoo.co.jp

申込締切 2月13日(火)

第3回世界弓道大会〔東京〕・国内選手の参加申込みについて

1. 国内における個人競技・参加選手の取り決めについて

標記大会の個人競技には、国際弓道連盟加盟各国から多数の参加が見込まれます。国内の参加申込みにあたっては、大会の安全・円滑な運営のため、以下により取り計らいます。

- (1) 有段者の部、称号受有者の部ともオープン参加とする。ただし有段者の部は初段以上とする。
- (2) 参加は一般、大学生、高校生、中学生のいずれの区分も制限を設けない。
- (3) 日本国内の参加申込が多数の場合は、以下により絞り込みを行う。
 - ① 申込者多数の場合は、抽選により参加者を決定する。
※抽選結果は3月中旬、地連事務局宛にメールで通知する。
 - ② 代表選手選考会に出場した選手が参加を申込み場合は優先的に出場を認める。
- (4) 参加申込みは、所属する都道府県弓道連盟弓道連盟（地連）へ申請すること。個人会員から本連盟に直接申し込みをすることはできない。
※必ず地連が取り纏めて行ってください。
- (5) 参加選手は、万が一の怪我・疾病に備え、健康保険証を携行してください。

2. 国内・参加申込みに係る事務手続きについて

参加者の申込み～決定、参加料送金のお手続きは、以下により行います。

※下記①③が地連事務局の業務となります。

①各地連にて参加申込み者を取り纏め、別紙様式にてお知らせください。

↓
※一般のほか、中学生、高校生、大学生からの参加申込みにもご留意ください。
※参加料の送金は、抽選後に手配となります。ご注意ください。

②抽選の上、参加者を決定します。

決定後、地連ごとに参加者をお知らせいたします。



③参加者を確認の上、人数分の参加料を取り纏めて全弓連宛に送金ください。

【参考：大会概要】

(1) 期日・全体スケジュール

平成30年4月23～25日

期日	内容	
23日（月）	第3回 世界弓道大会〔東京〕	レセプション
24日（火）		団体予選／個人＝有段者 予選・決勝
25日（水）		団体決勝／個人＝称号者 予選・決勝

(2) 競技種別

団体競技：国際弓道連盟加盟団体対抗戦

個人競技：称号者の部・有段者の部